

2020年度共同研究一覧

* 黒い塗りつぶしの研究会は選択対象外をいたします。

領域	新・継	研究課題	共同研究者数	研究代表者名	共同研究期間	研究会開催予定	備考
重点共同研究	継続	「運動」としての大衆文化	45 (40) 名	教授 大塚英志	2017年4月～ 2021年3月	2	とりまとめ
	継続	応永・永享期文化論―「北山文化」「東山文化」という大衆的歴史観のはざままで―	20 (17) 名	客員准教授 大橋直義 助教 呉座勇一	2018年7月～ 2021年3月	4	(H30国内公募枠)
	継続	大衆文化と文明開化：幕末から明治への激動期における大衆メディアの位置及び役割	18 (12) 名	外国人研究員 アリスティア・スウェール	2019年7月～ 2020年6月	1	(H31外国人研究員枠)
	新規	近代東アジア文化史の再構築Ⅰ―19世紀の百年間を中心に	38 (31) 名	教授 劉建輝	2020年4月～ 2023年3月	5	
	新規	文明としてのスポーツ／文化としてのスポーツ	24 (13) 名	教授 牛村圭	2020年4月～ 2023年3月	4	
国際共同研究	継続	身体イメージの想像と展開―医療・美術・民間信仰の狭間で	37 (25) 名	教授 安井真奈美 共同研究員 ローレンス・マルソー	2018年4月～ 2021年3月	4	
	継続	東アジアにおける哲学の生成と展開―間文化の視点から	31 (27) 名	外国人研究員 廖欽彬	2019年8月～ 2020年7月	2	(H31外国人研究員枠)
	新規	植民地帝国日本とグローバルな知の連環	24 (19) 名	教授 松田利彦	2020年4月～ 2021年3月	2	準備会
	新規	蜘蛛の巣上の無明：電子情報網生態系下の身心知の将来	37 (26) 名	教授 稲賀繁美	2020年4月～ 2022年3月	4	
	新規	冷戦期における日本外交：「平和国家」の構築を中心に (1952-1972)	16 (13) 名	外国人研究員 黄自進	2020年4月～ 2021年3月	2	(R2外国人研究員枠)
	新規	巫俗と占術の現在―東アジア世界の民俗信仰の伝播と展開	25 (17) 名	客員准教授 吉村美香 准教授 榎本渉	2020年4月～ 2021年3月	4	(R2国内公募枠)
基幹共同研究	継続	近代東アジアの風俗史	25 (21) 名	教授 劉建輝 共同研究員 斎藤光	2020年4月～ 2021年3月	3	とりまとめ
	継続	「かのように」という原理で形成してきた文通―「文書」概念や、その様式、記号、表象、意図性	16 (12) 名	教授 マルクス・リュッターマン	2019年4月～ 2022年3月	3	
	継続	縮小社会の文化創造：個・ネットワーク・資本・制度の観点から	21 (17) 名	教授 山田奨治	2019年4月～ 2022年3月	4	
	新規	戦後日本の傷跡	26 (21) 名	教授 坪井秀人 共同研究員 宇野田尚哉	2020年4月～ 2022年3月	4	(R2コンソーシアム枠)
	新規	日本型教育の文明的位相	19 (17) 名	教授 瀧井一博	2020年4月～ 2023年3月	4	
	新規	貴族とは何か、武士とは何か	35 (28) 名	教授 倉本一宏	2020年4月～ 2023年3月	4	

※共同研究員数の（ ）内の数字については、センター研究者（専任教員、客員教員等センターでの身分を有するもの及び総研大院生）を除いた数字